

竹中工務店 村瀬 澄江

J A B M E E



## 設備女子会からのメッセージ②

25年近く設計部に所属し、学校や病院、集合住宅の設備設計に携わってきた。設備設計のおもしろさの一つは、建築主のボンヤリとしたニーズをシステム化して実現する、すなわち「言葉を数値化する」ことだと思っている。最終的



## 言葉と数値を両方通訳

には、太陽光発電や床吹出空調。中水システムや防災プログラムといった具体的な設備システムへとつながるが、その根幹にあるのは、携わる人たちの言葉、「想い」だ。一方、設備システムの内容を分かりやすく建築主に伝える、つまり数値を言葉にすることの重要性も感じている。「言葉」と「数値」、両方向への通訳が設備エンジニアの役割ではと考え、精進する毎日である。